

## 令和4年度第1回推進会議における委員からの指摘事項

指摘事項1 太陽光発電施設の廃棄の問題について記載いただきたい。

(対応)

本文に記載しました。【→P 23】

指摘事項2 資料1の次世代自動車の表現について、普及は徐々に進んでいるという表現に変えるべきである。

(対応)

今後作成する資料については、指摘のとおり表現で記載します。

指摘事項3 P7の10の8乗の表記を億に変えた方が良い。また、P6のグラフの単位T Jは分かりにくい。

(対応)

指摘のとおり修正しました。【→P 7】

T Jについては、用語解説のP 5 6の説明をわかりやすい表現に変更しましたので、そちらを参照していただきます。

指摘事項4 自家消費、地産地消及び蓄電池の利用について記載いただきたい。

(対応)

コラムとして記載しました。【→P 24】

指摘事項5 三重県の土地柄など特性が反映されるようなわかりやすい表現を加えていただきたい。

(対応)

指摘のとおり追記しました。【→P 13】

指摘事項6 農業者の立場で、再生可能エネルギーと地域の課題をあわせて考えていくため、農地を集積して利用する体系を確立する必要があると考え、取り組んでいるので参考にして欲しい。

(対応)

取組について、県農林水産部に情報共有しました。

指摘事項7 県内の再生可能エネルギー施設について、県外からの投資が増えても売電収入が三重県に入らない可能性がある。再生可能エネルギーの導入にあたっては、三重県の貴重な資源を利用しているため、三重県が経済的に豊かになることを伝えるようなことを考えてほしい。

(対応)

経済波及効果をお示ししていきたいと考えており、今後、適切な時期に評価を行うこととします。

指摘事項8 目標値については、パブリックコメントに向けて解りやすい資料とするとともに、根拠についての説明も添えてもらいたい。

(対応)

資料5により対応します。

指摘事項9 目標値の改定後に、再生可能エネルギー導入促進のための補助金や融資制度などをわかりやすく伝えてほしい。

(対応)

県ホームページ等でわかりやすい形で周知を実施していきます。

指摘事項10 目標値や実績値について、kWではなく、kLを上にする方が良い。

(対応)

国が公表している「2030年におけるエネルギー需給の見通し」においても、エネルギーを表す単位は、kWあるいは、kWhの表記であることから、kW表記を上とします。

指摘事項 11 目標値について、ボトムアップに感じる。トップダウンの考えかたも必要ではないか。

(対応)

目標値については、エネルギーの特性や、地域の事情などさまざまな要素があり、それらを踏まえた現実的な目標値が妥当であると考えています。

(対応)

指摘事項 12 三重県では、住宅用の太陽光発電施設については、今後も導入の余地があると考えてるので、住宅用の太陽光発電を積極的に進めていく目標値としていただきたい。

ご指摘のとおり、住宅用の太陽光発電については、導入の余地があると考えており、進捗状況については、分けて管理を行うこととしています。引き続き取組を進めるため、目標値については、事業用と住宅用を分けて整理し、その合計を目標値として設定しています。